



2021年7月29日

水素燃料電池船と船舶用ステーションの開発を開始 NEDO 助成事業に採択、大阪・関西万博等での商用化を目指す

株式会社名村造船所は、岩谷産業株式会社（研究代表者）、関西電力株式会社、国立大学法人東京海洋大学とともに、水素燃料電池船および船舶用ステーションの実現に向け、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）の「燃料電池等利用の飛躍的拡大に向けた共通課題解決型産学官連携研究開発事業／燃料電池の多用途活用実現技術開発」に応募し、このたび採択を得ました。

水素・燃料電池の利活用拡大と大阪・関西万博等での利用・PRに向け、水素燃料電池船の商用運航を目指し、今後、NEDOの助成事業として、水素燃料電池船とエネルギー供給システムの開発・実証を進めてまいります。

水素燃料電池船は、従来船と比べ、走行時にCO₂や環境負荷物質を排出しない高い環境性能を有するだけでなく、匂い、騒音、振動のない優れた快適性が期待されています。未来へのショーケースとして、大阪・関西万博等で水素燃料電池船を商用運航し、世界各国からの来場者に水素エネルギーの可能性をPRし、将来的な海上輸送分野でのゼロエミッション化に貢献したいと考えています。

<事業概要>

- 事業名 : 燃料電池等利用の飛躍的拡大に向けた共通課題解決型産学官連携研究開発事業／
燃料電池の多用途活用実現技術開発
- 採択テーマ名 : 商用運航の実現を可能とする水素燃料電池船とエネルギー供給システムの開発・実証
- テーマ概要 : 船舶において水素燃料を取り扱うための供給インフラ、エネルギーマネジメント、
船体構造、実証運航を行い、水素燃料電池船の普及のため課題解決を目指す。
- 実施期間 : 2021年7月～2025年2月末（予定）
- 実施事業者 : 岩谷産業株式会社、関西電力株式会社、国立大学法人東京海洋大学、株式会社名村造船所

<本件に関するお問い合わせ先>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目15-12
株式会社名村造船所 経營業務本部 企画部
E-mail: Gn_Info@namura.co.jp
TEL : 03-6324-4971 FAX : 03-6324-1999